

九州職業能力開発大学校 開校30周年記念行事が開催されました。

本大学の開校30周年記念行事が2月24日と25日の両日、“ポリテックビジョン2017 in 北九州”と同時に開催されました。

【記念講演】

24日（金）には、記念講演として九州大学教授の都甲潔様をお招きし、「プリンに醤油でウニになる～味と匂いを記録し再生する科学技術～」をご講演いただきました。多くのテレビ番組に幾度も出演され、生活に密着した身近なテーマとして親しまれています。当記念講演に参加された方々は、先生の分かりやすくユーモア溢れる話にその都度うなずきながら楽しく聞かれていました。会場から多くの質問が投げかけられ、それに対する的確な回答に、質問された方は納得の表情でした。



都甲教授



コーヒーの味について話をされる都甲教授



質問をされる福岡の男性



満席となった会場

【記念植樹】

25日(土)には、九匠会(同窓会)から贈呈された「しだれ桜」と「ソメイヨシノ」の記念植樹が岡田校長と吉田会長(九匠会)両名により執り行われました。来月には、早速これらの桜が開花するかもしれません。



記念植樹プレートの除幕式
吉田会長(左)と岡田校長(右)



しだれ桜の植樹



ソメイヨシノの植樹



記念撮影

【座談会】

同日（25日）、17時半からは小倉北区のホテルに会場を移し、記念の座談会が開催されました。コーディネータに岡田校長、パネラーとして九匠会の4名のメンバーが壇上でトークを繰り広げました。学校時代の思い出から始まり、社会人として活躍する中で本大学校の実践技術教育の素晴らしさを実感し、その存在価値を再認識したことなど様々な話題が披露されました。同会のおわりには、本大学校の発展を願い九匠会と大学校がさらに連携を深めていくことが確認されました。



座談会の開会



パネラーの卒業生4名



会場の様子



会場の様子



“実践的なものづくり”の重要性を語る森田さん



森田さんの話に聞き入る吉田会長と坂本さん



本大学の知名度向上！を訴える村谷さん



時間が気になるコーディネータ役の岡田校長



子供たちのものづくり体験の重要性を強調する坂本さん



大学校と九匠会のあり方を語る吉田会長

【祝賀会】

座談会の後、同会場で祝賀会が開催され、北九州工業高等専門学校校長の塚本寛様、北九州市産業経済局雇用政策課課長の大迫道広様をはじめ、本大学校に勤務経験のある教職員OB、卒業生そして現教職員も含め総勢152名の皆様にご出席いただきました。久しぶりの再会にその当時を思い出しながら懐かしい話で会場は大いに盛り上がりました。



岡田校長あいさつ



来賓あいさつ：北九州高専塚本校長



乾杯の発声：機構本部小竹調査役



会場の様子



大いに盛り上がる会場



閉会のあいさつ：「九匠会」吉田会長

皆様のご協力により、30周年記念行事のすべてを無事終えることができました。深く感謝申し上げます。